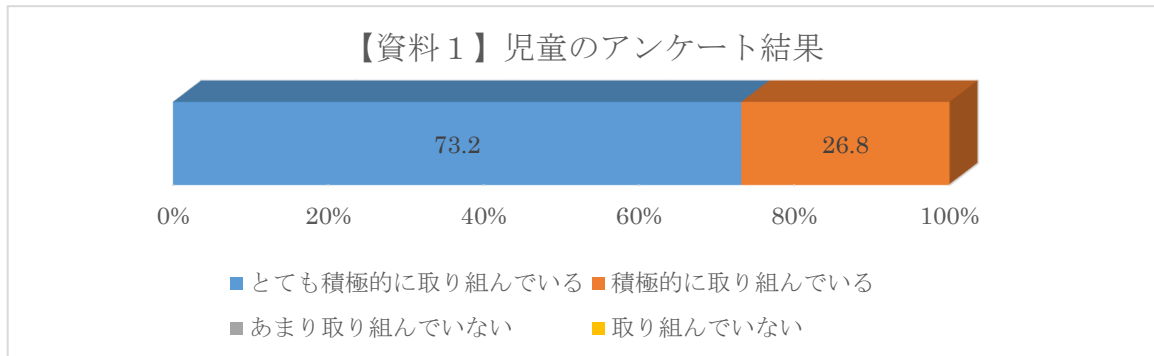


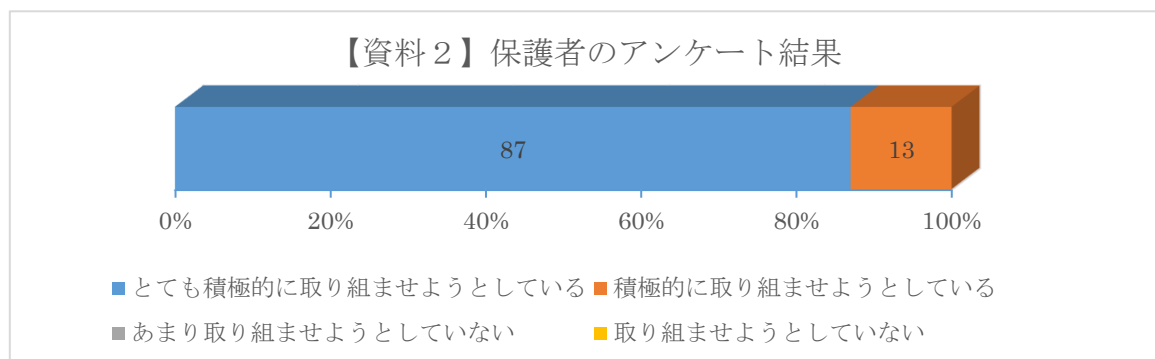
1 児童の声

令和7年度12月に、1年生から6年生の児童にアンケートを行ったところ、「ALTやSTの英語活動の授業や英語DVDの学習に積極的に取り組んでいますか。」という質問に対し、「とても積極的に取り組んでいる」と回答した児童は73.2%、「積極的に取り組んでいる」と回答した児童は、26.8%でした。



2 学校関係者評価結果

令和7年度12月に行った保護者向けのアンケートでは、「学校は、ALTやSTとの授業やDVDの視聴を通して英語活動に積極的に取り組ませようとしている。」という質問に対し、「とても積極的に取り組ませようとしている」と回答した保護者は87%、「積極的に取り組ませようとしている」と回答した保護者は13%でした。



3 まとめ

資料1の結果から、児童全員が肯定的な回答をしており、「外国語活動の授業や英語DVDの学習」に非常に積極的に取り組んでいると捉えることができます。児童にとって、外国語活動の授業も含めて英語の学習が楽しいものとなっており、英語に慣れ親しんでいると言えます。また、資料2の結果から、保護者の方が、子供たちが英語の学習を楽しみながら継続的に取り組んでいることをとても好意的に受け止めてくださっていることが分かります。

今後の課題としては、1～4年生で毎日継続的に視聴して英語の音に慣れ親しんできたことや英語に対する学習意欲を、高学年の外国語科にしっかりとつなげていくことです。そのために、1～4年生のDVD視聴の仕方のさらなる改善や、DVD視聴で学んだ表現を生かした短時間のペア活動を朝や帰りの会をはじめ、様々な場面で取り入れるなど、英語活動の活性化の工夫をしていきたいと思います。